

## 北極域研究加速プロジェクト（ArCS II） 研究成果発表及び広報ガイドライン

北極域研究加速プロジェクト  
プロジェクト推進本部決定  
2020年7月20日

最終改定 2022年1月21日

北極域研究加速プロジェクト（以下「本プロジェクト」）において得られた成果を、学術誌、学会・シンポジウム等で発表する際や広報案件が発生した場合には、下記のガイドラインに従ってください。

### 1. 研究成果発表

#### 1) 対象期間

本プロジェクトに対する補助金交付が決定された2020年6月1日以降。プロジェクト終了後も本プロジェクトの成果発表に関しては本ガイドラインが適用されます。

#### 2) 対象

本プロジェクトに関わるすべての研究が対象となります。また、発表著者順は問いません。

対象となる成果の具体的な基準は次のとおりです。

- 本プロジェクトのリソースを使用し、2020年6月1日以降に公表された成果を対象とする。
- リソースには、研究経費（人件費含む）、研究基盤（国際連携拠点、観測船、地球観測衛星データ、ADS）を含む。

#### 3) プロジェクト名称／ロゴの明記

本プロジェクトの成果であることがわかるように、プロジェクト名称（正式名称または略称）あるいはロゴを明記してください。

##### 【正式名称】

和文：北極域研究加速プロジェクト

英文：Arctic Challenge for Sustainability II

##### 【略称】

和文・英文：ArCS II

##### 【ロゴ】

最終ページのロゴ一覧からご使用ください。

#### 4) Acknowledgement（謝辞）の記載方法

論文等の Acknowledgement には必ずプロジェクト名称（正式名称）および本プロジェクトに対する補助金に付与された体系的番号を明記してください。記載の際には、下記の例を参考にしてください。

##### 【Acknowledgement 記載例】

和文①：本研究は北極域研究加速プロジェクト（ArCS II）JPMXD1420318865の一環として実施されたものです。

和文②：本研究の一部は北極域研究加速プロジェクト（ArCS II）JPMXD1420318865 において実施されたものです。

英文①：This work was a part of the Arctic Challenge for Sustainability II (ArCS II), Program Grant Number JPMXD1420318865.

英文②：This work was partially supported by the Arctic Challenge for Sustainability II (ArCS II), Program Grant Number JPMXD1420318865.

## 2. 名義の使用について

- ・ イベントや刊行物等において本プロジェクトの名義を使用する場合は、事前にプロジェクト推進本部の承認が必要です。内容が決まり次第、ArCS II 事務局に企画書（様式自由：名称、目的、期待される効果などの内容がわかるもの）を提出してください。終了後は、報告書またはそれに準ずるもの（発行後の刊行物など）を提出してください。  
例：イベントの実施（本プロジェクト主催・共催・後援・協賛およびこれらに準ずるもの）、刊行物の発行（著者・編集者・発行者等を本プロジェクト名とする場合）、ウェブサイトの制作（本プロジェクト名を冠するサイト名とする場合、制作者等を本プロジェクト名とする場合） など
- ・ 本プロジェクト主体ではなく研究課題等で個別に実施するイベントや刊行物発行等については、プロジェクト名称あるいはロゴとともに必ず研究課題等の名称を明記してください（例：「北極域研究加速プロジェクト（ArCS II）〇〇課題」）。プロジェクト推進本部の事前承認は不要ですが、各研究課題等の進捗状況報告の一環として、実施予定や実績を報告してください。

## 3. プレスリリースについて

プレスリリースは、原則として当該研究者の所属機関からの発表となりますが、本プロジェクトの成果であることを明記してください。発表の際は ArCS II 事務局へご連絡をお願いします。ArCS II のウェブサイトでも紹介します。

<本プロジェクト説明の記載例>

北極域研究加速プロジェクト（ArCS II: Arctic Challenge for Sustainability II）

2020 年 6 月に開始された文部科学省の環境技術等研究開発推進事業費補助金事業。持続可能な社会の実現を目的として、北極域の環境変化の実態把握とプロセス解明、気象気候予測の高度化などの先進的な研究を推進することにより、北極の急激な環境変化が我が国を含む人間社会に与える影響を評価し、研究成果の社会実装を目指すとともに、北極における国際的なルール形成のための法政策的な対応の基礎となる科学的知見を国内外のステークホルダーに提供する。国立極地研究所、海洋研究開発機構及び北海道大学の 3 機関が中心となって推進している。

<研究支援／サポート情報の記載例>

北極域研究加速プロジェクト（ArCS II）JPMXD1420318865

## 4. 成果物等の広報的利用について

- ・ 本プロジェクトで得た画像や資料等（例：観測・調査で得た写真、ウェブサイトや各種資料の掲載内容など）を新聞、雑誌、TV などで広報的に使用する場合、ArCS II 事務局へご報告をお

願います。どのように使用されているのかを把握し、問い合わせが来た際等に対応が可能となるようにいたします。

- ・ 商品を宣伝するような使用はご遠慮ください。
- ・ 公開の際には本プロジェクトで行われたことがわかるクレジットを入れてください。  
例) この観測は北極域研究加速プロジェクト (ArCS II) の協力を得て実施しました。
- ・ 使用にあたって関係機関で事前に承諾や確認が必要な場合があるためご注意ください (例: 「みらい」航海中の写真、JAXA の衛星画像など)。確認先が不明な場合等は、ArCS II 事務局にお問い合わせください。
- ・ 公開後に別の用途に使用する場合 (二次使用) もご報告ください。

## 5. 取材、記事等掲載について

取材を希望する等の連絡を受けたら、メールまたは電話にて ArCS II 事務局へ取材案件を報告してください (連絡は当該研究者または取材担当者のどちらからでも可)。どのような報道・情報発信がされているのかを把握し、問い合わせが来た際等に対応が可能となるようにいたします。なお、社会的にインパクトのある取材の場合は、なるべく公表前にご連絡ください。文部科学省など関係各所とも情報を共有いたします。

## 6. ロゴ／アイコンの使用について

- ・ **ロゴ**：本プロジェクト全体のロゴです。成果発表の際は、プロジェクト名称またはロゴの明記が必要です。
- ・ **アイコン**：各戦略目標、研究課題、重点課題を象徴するアイコンです。成果発表の際に必ず明記する必要はありません。
- ・ **ロゴ／アイコンのデータ**はメンバーズサイトからダウンロード可能です。  
メンバーズサイト：HOME > 各種資料 > ロゴ／アイコン  
<https://www.nipr.ac.jp/arcs2members/document/logo/>
- ・ **ロゴ／アイコンデータの使用にあたっては下記をご確認ください。**
  - － ロゴデータ、アイコンデータは、変更・加工せずそのままご使用ください。
  - － 複雑な背景にロゴやアイコンを入れる場合は、全体がはっきりと識別できるように留意してください。
  - － 印刷で使用する等、高解像度のデータや既存のカラー以外のカラーバージョンが必要な場合は ArCS II 事務局までお問い合わせください。

### ■ ロゴ一覧

基本	 <p>Arctic Challenge for Sustainability II</p>
基本 (小サイズで使用する場合)	

横長	
横長（小サイズで使用する場合）	
反転	
反転（小サイズで使用する場合）	
グレースケール	
グレースケール（小サイズで使用する場合）	

【連絡・お問合せ先】 ArCS II 事務局 [arcs2\\_secretariat@nipr.ac.jp](mailto:arcs2_secretariat@nipr.ac.jp) /042-512-0922 /090-9003-0603

改定履歴

2020年7月20日制定

2021年3月18日改定

2022年1月21日改定